

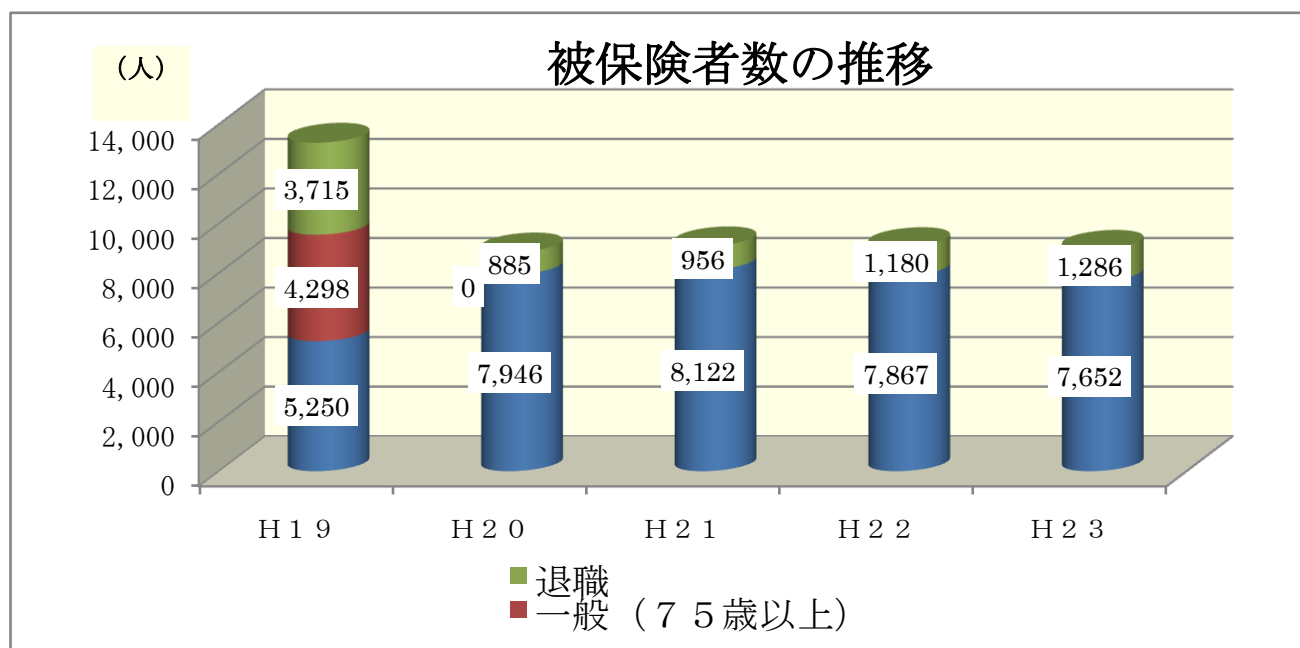
# 黒部市国民健康保険の財政状況

## はじめに

黒部市国民健康保険の財政状況について、平成18年度から平成23年度までの特別会計の決算データを用いて、その概要をお知らせします。

## 被保険者数の推移

被保険者数は、平成19年度までは、ほぼ横ばいで推移していましたが、平成20年度からの医療制度改革により、一般被保険者のうち75歳以上の老人医療対象者が後期高齢者医療制度へ移行したことで、退職被保険者の資格を65歳未満とする年齢要件改正により、被保険者の数及び構成は大幅に変化しています。



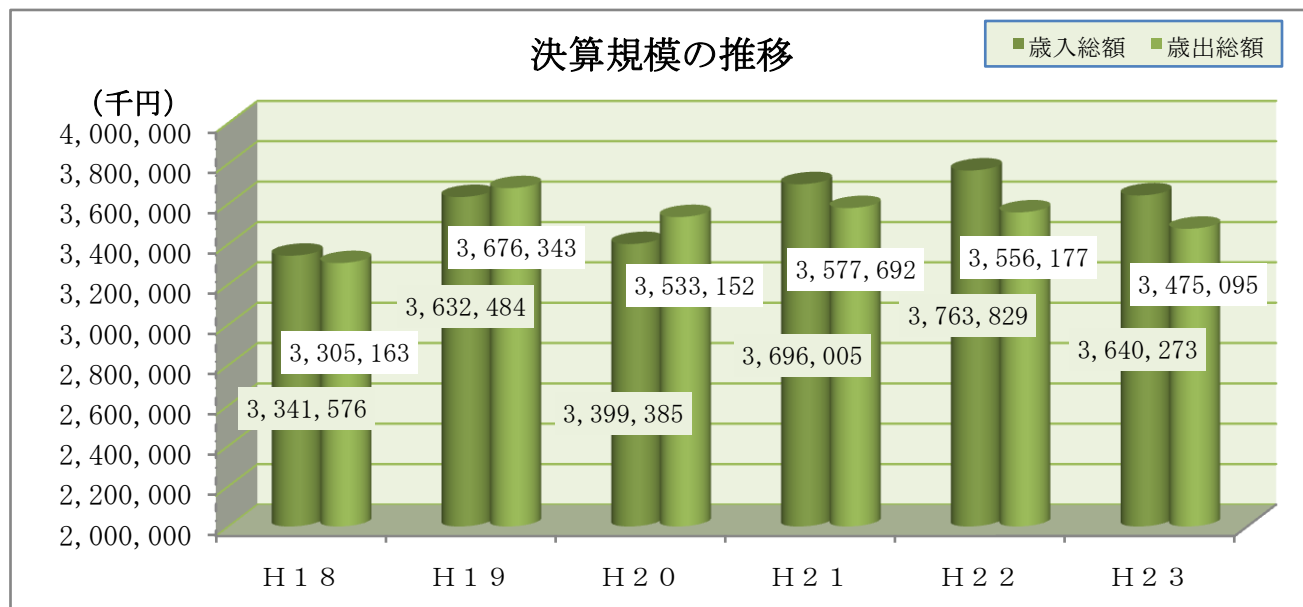
(単位：人)

区 分	H 1 8	H 1 9	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3
一般	5,287	5,250	7,946	8,122	7,867	7,652
一般 (75歳以上)	4,424	4,298	0	0	0	0
退職	3,557	3,715	885	956	1,180	1,286
合 計	13,268	13,263	8,831	9,078	9,047	8,938

※各年度平均被保険者数

## 決算収支の推移

平成19年度から歳出が歳入を上回っていましたが、平成21年度では、国保税率の見直しや累積赤字に対する繰入補てんなどにより、歳入が歳出を上回りました。平成23年度においても、収支状況は比較的安定しています。



(単位：千円)

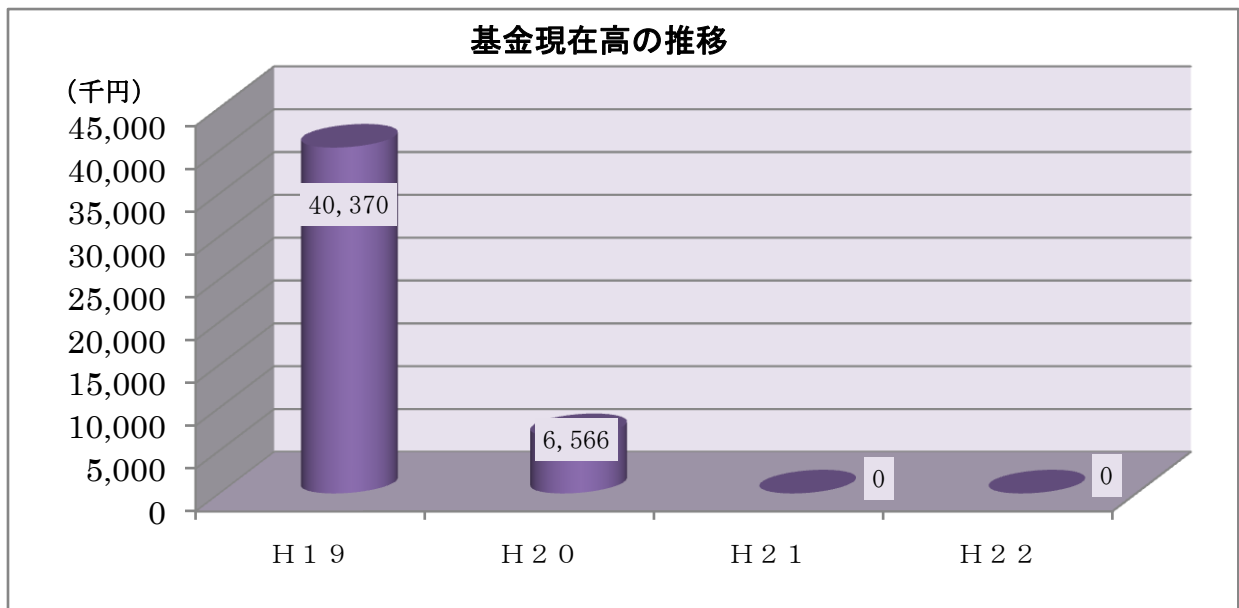
区 分	H18	H19	H20	H21	H22	H23
歳入総額 A	3,341,576	3,632,484	3,399,385	3,696,005	3,763,829	3,640,273
(Aのうち基金繰入金)	(61,648)	(110,796)	(34,281)	(6,598)		
(Aのうち赤字補てん繰入金)				(45,909)		
歳出総額 B	3,305,163	3,676,343	3,533,152	3,577,692	3,556,177	3,475,095
翌年度に繰り越すべき財源 C	0	0	0	0	0	0
実質収支(A-B-C)	36,413	43,859	133,767	118,313	207,652	165,178

実質収支：歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額。

## 基金（預金）現在高の推移

平成18年度より国保財政調整基金（預金）を取り崩し、医療費の給付に充当してきましたが、平成21年度末の現在高は皆無となりました。平成23年度も同様に、各年度の収支悪化に備えるべき財源は、すべて前年度繰越金に依存しています。

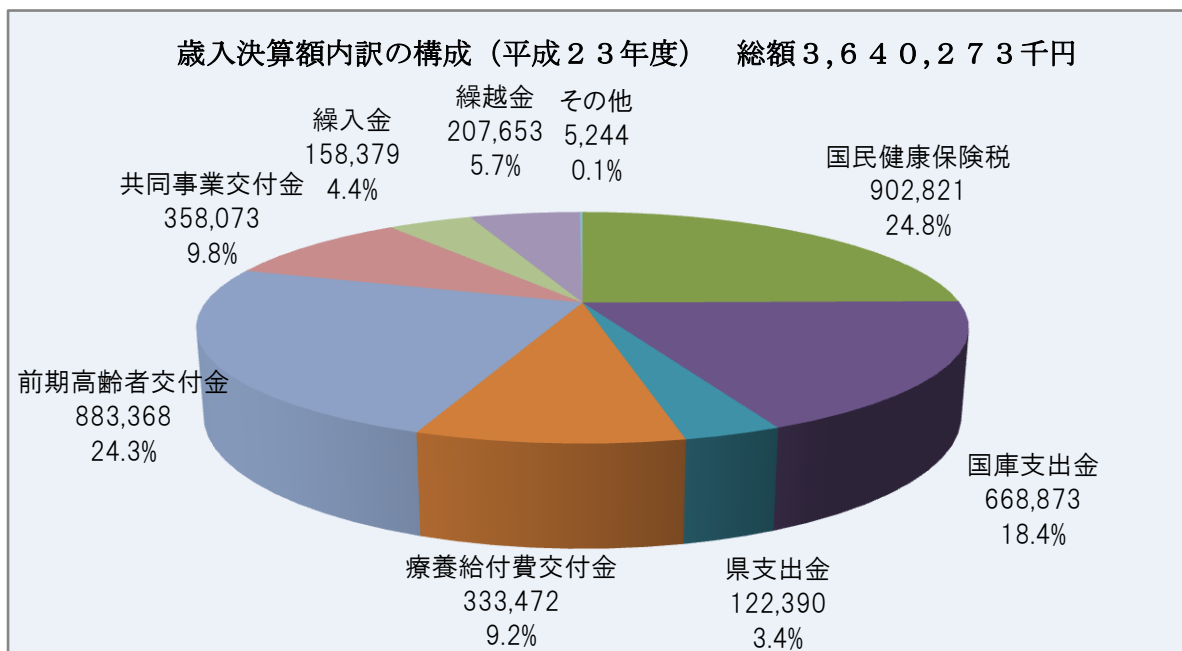
国保財政調整基金：国民健康保険事業の健全な財政運営に資するために設けられた基金（貯金）



## 歳入

### 1 歳入決算額内訳の構成

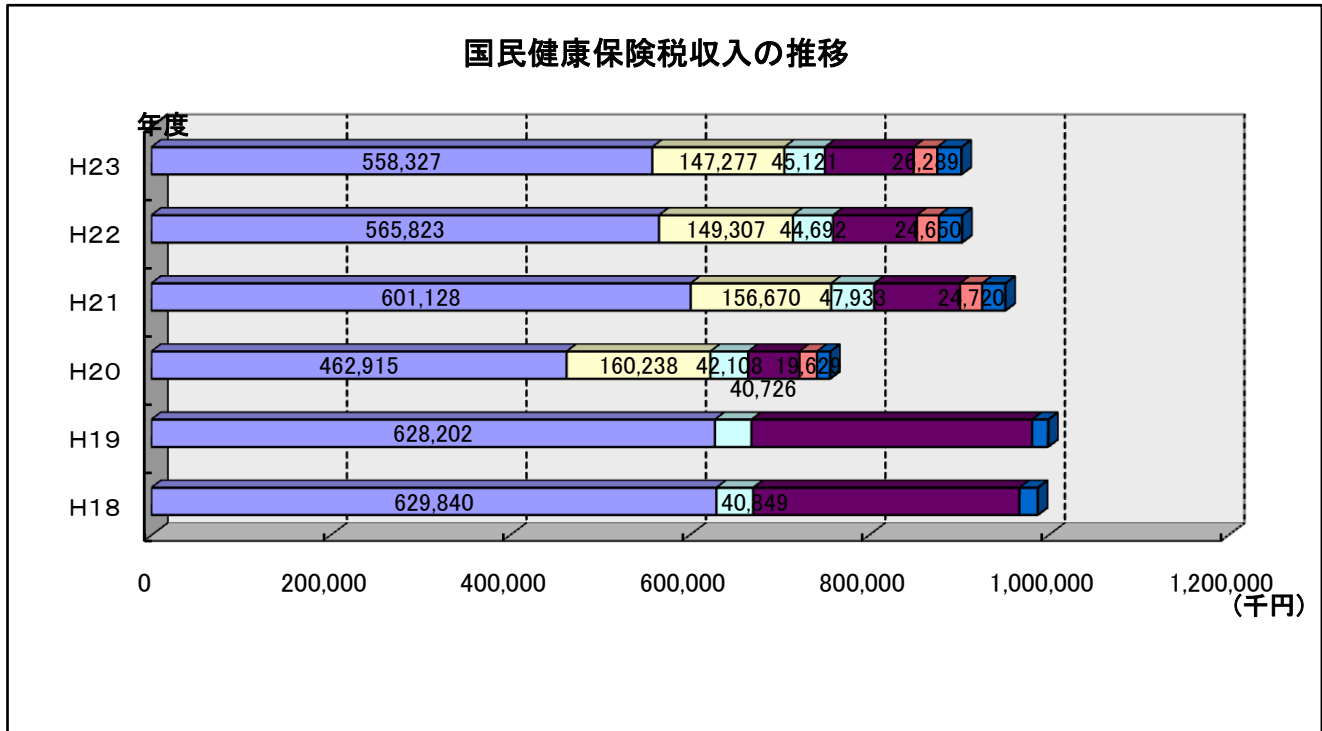
平成23年度歳入は、国民健康保険税が全体の24.8%で、その他に医療費等の給付実績等により交付される前期高齢者交付金、国庫支出金、共同事業交付金、療養給付費交付金などで構成されています。



## 2 国民健康保険税の推移

国民健康保険税は、一般医療分（基礎課税分）が保険税全体の6割余りを占めており、ついで、平成20年度から新たに課税された一般後期高齢者支援金分となっています。

また、国保財政の収支改善のため、平成21年度には保険税率を全面的に見直しましたが、所得状況の低迷により、平成23年度の税収入は前年度を下回りました。



(単位：千円)

区 分	H18	H19	H20	H21	H22	H23
一般医療分	629,840	628,202	462,915	601,128	565,823	558,327
一般後期分			160,238	156,670	149,307	147,277
一般介護分	40,849	40,726	42,108	47,933	44,692	45,121
退職医療分	296,858	312,756	57,074	95,597	93,433	98,872
退職後期分			19,629	24,720	24,650	26,289
退職介護分	20,344	17,770	14,568	25,693	25,668	26,935
計	987,891	999,454	756,532	951,741	903,573	902,821

# 歳出

## 1 歳出決算額内訳の構成

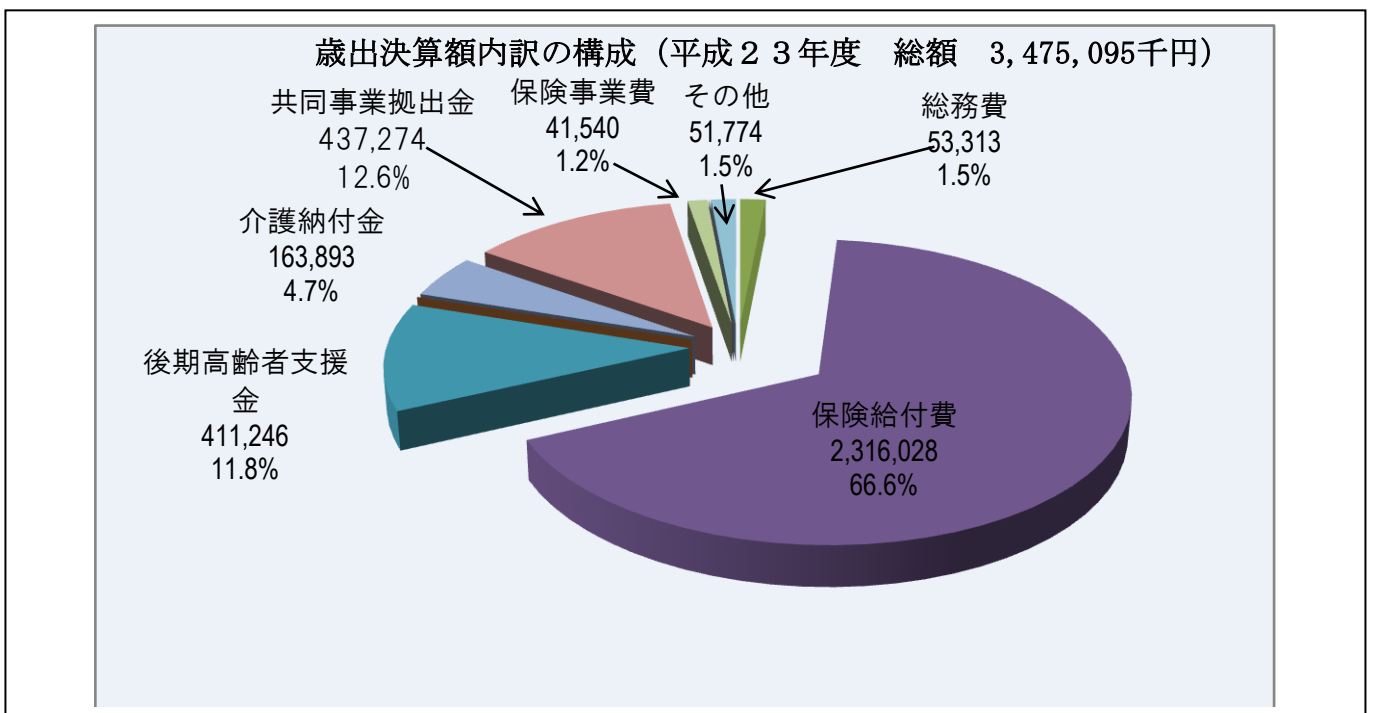
平成23年度歳出は、保険給付費が全体の約67%を占めているほか、後期高齢者支援金、共同事業拠出金、介護納付金が主な支出となっています。

保険給付費：疾病及び負傷に対する給付、出産、死亡に対する給付の費用

後期高齢者支援金：保険者から後期高齢者医療制度への拠出金

共同事業拠出金：県内保険者が実施する高額医療費共同事業、保険財政共同安定化事業への拠出金

介護納付金：介護保険第2号被保険者分の介護保険事業納付金

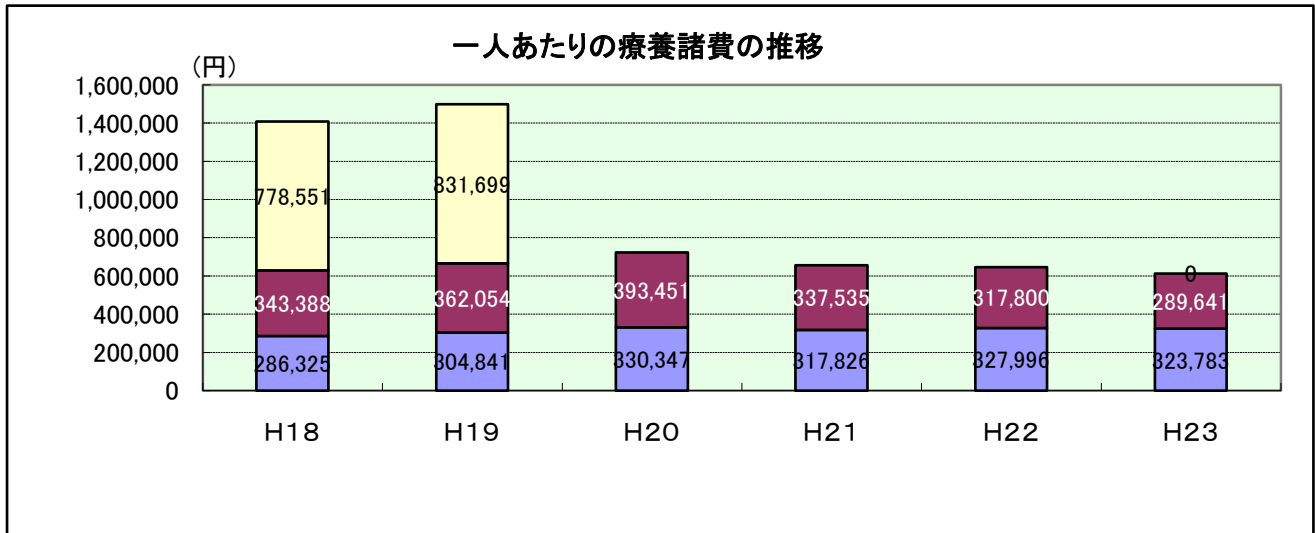


(単位：千円)

区 分	H18	H19	H20	H21	H22	H23
総務費	62,487	85,592	51,278	55,103	59,946	53,313
保険給付費	2,263,700	2,448,388	2,421,515	2,355,986	2,406,668	2,316,028
後期高齢者支援金			351,224	387,888	361,075	411,246
老人保健拠出金	561,549	560,922	103,406	53,308	1,979	27
介護納付金	179,082	167,930	150,136	142,131	148,935	163,893
共同事業拠出金	182,279	336,555	356,933	386,134	434,306	437,274
保健事業費	16,215	13,072	32,417	36,316	39,263	41,540
前年度繰上充用金	-	-	43,859	133,767	-	-
その他	39,851	63,884	22,384	27,059	104,005	51,774
計	3,305,163	3,676,343	3,533,152	3,577,692	3,556,177	3,475,095

## 2 一人あたりの療養諸費の推移

一般被保険者老人分が平成20年度から後期高齢者医療制度に被保険者が移行したことにより、全体分の一人当たり療養諸費の額は低下しました。一般被保険者若人分と退職被保険者分は近年安定していますが、医療技術の高度化などにより、平成23年度は若干増加しています。



(単位：千円)

区 分	H18	H19	H20	H21	H22	H23
一般(若人)	286,325	304,841	330,347	317,826	327,996	323,783
退職	343,388	362,054	393,451	337,535	317,800	289,641
一般(老人)	778,551	831,699	-	-	-	-
<b>全体</b>	<b>1,408,264</b>	<b>1,498,594</b>	<b>723,800</b>	<b>655,361</b>	<b>645,796</b>	<b>613,424</b>

※療養諸費とは、黒部市国民健康保険負担分と自己負担金及び公費負担金を合算した医療費